資料２

さわらび療育福祉センター患者調査結果

○内科（主にリハビリ）・・・・・・・・・Ｐ１～４

○内科　（施設入所支援利用者を抽出）・・Ｐ５～８

○整形外科・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ９～１２

令和６年８月３０日

青森県健康医療福祉部
障がい福祉課

さわらび療育福祉センター患者調査結果

Ⅰ　調査の概要

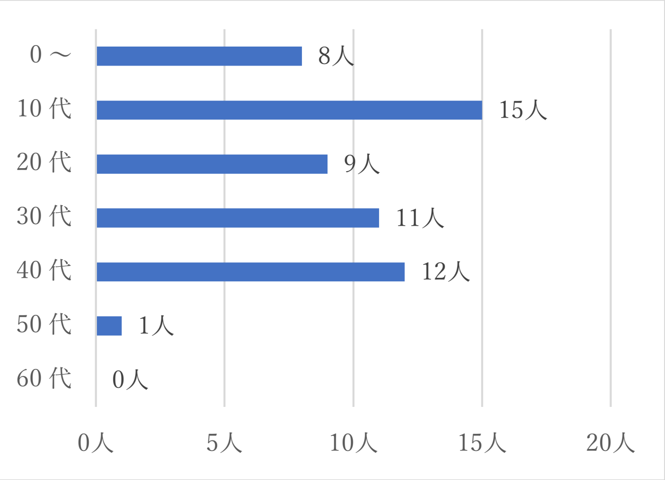
　さわらび療育福祉センター（以下、「さわらびセンター」という。）における診療科ごとの受診状況について把握するため、令和５年の 12/1〜12/31 の 1 か月間で内科及び整形外科を受診した患者について調査を実施した。

Ⅱ　調査結果

1　内科（受診患者数 56 人）

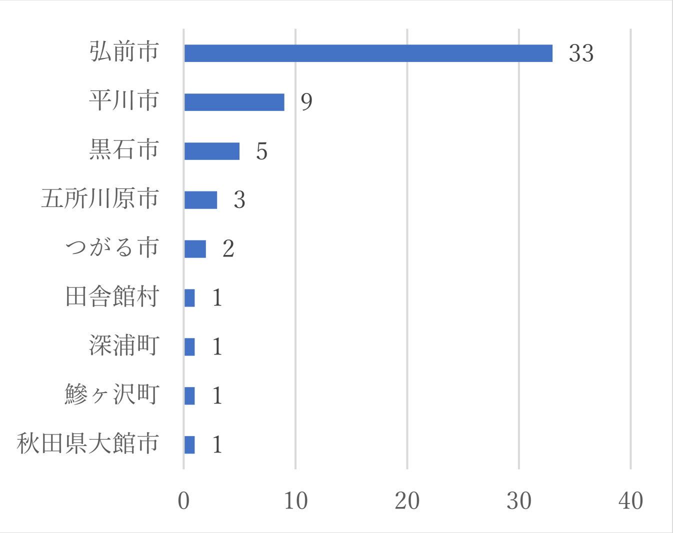
（１）患者の属性について

【年代別】



・56 人中、10 代が 15 人と最も多いものの、40 代が 12 人、30 代も 11 人と幅広い世代が受診している。
・性別は男性 29 人、女性 27 人。

【居住地別】

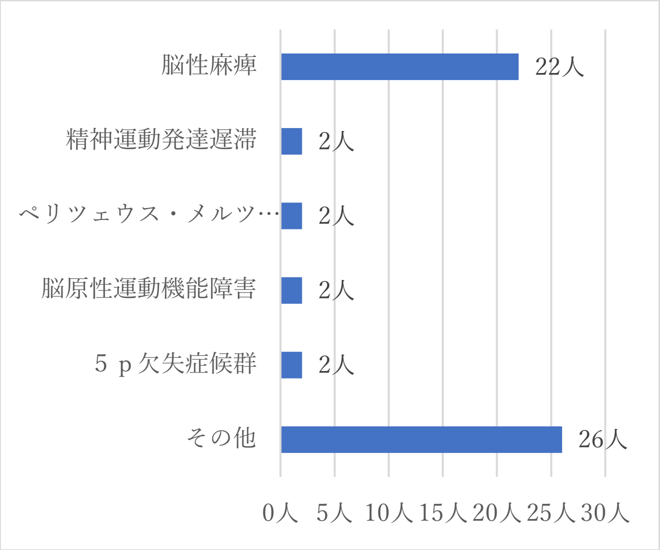


・弘前市が 33 人と多数を占めるが、それ以外も 24 人となり市外からの需要も一定程度存在する。

・全 56 人のうち、第二養護学校在籍者は 16 人と全体の 28.6%程度となる。

（２）患者の病態について

【主たる病名】



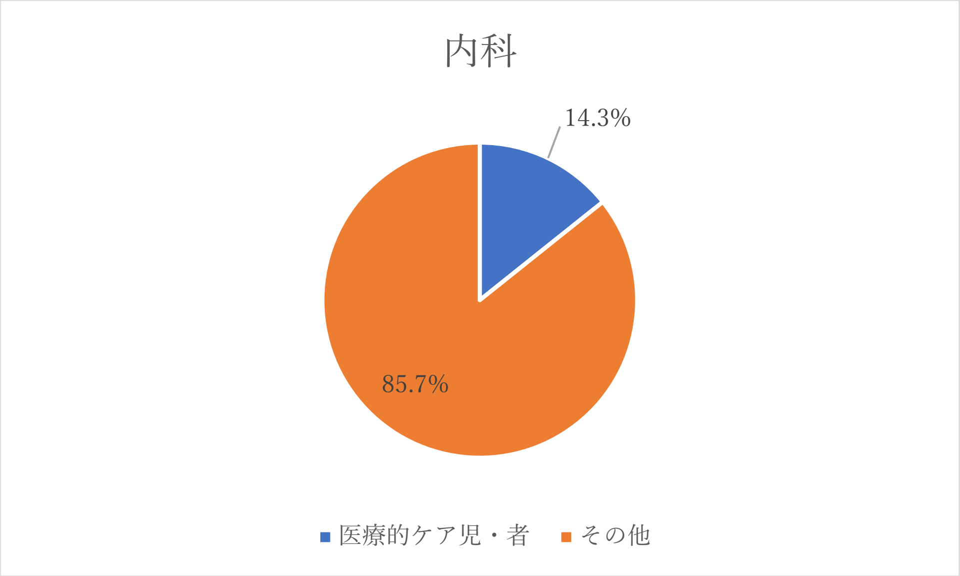
・脳性麻痺が 22 人（全体の約 39.3%）と最も多い。

【医療的ケア児・者の割合】

・全 56 人中、何らかの医療的ケアを要する者は８人（全体の約 14.3%）。

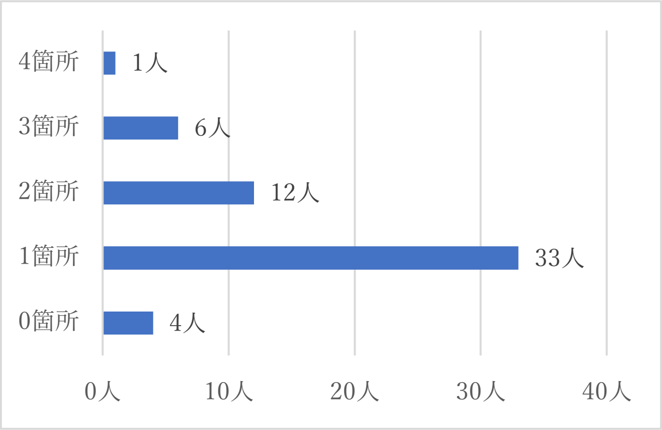
【発達障がい児・者（疑い含む）の割合】

・判断不可。



（３）患者の他の医療機関への通院について

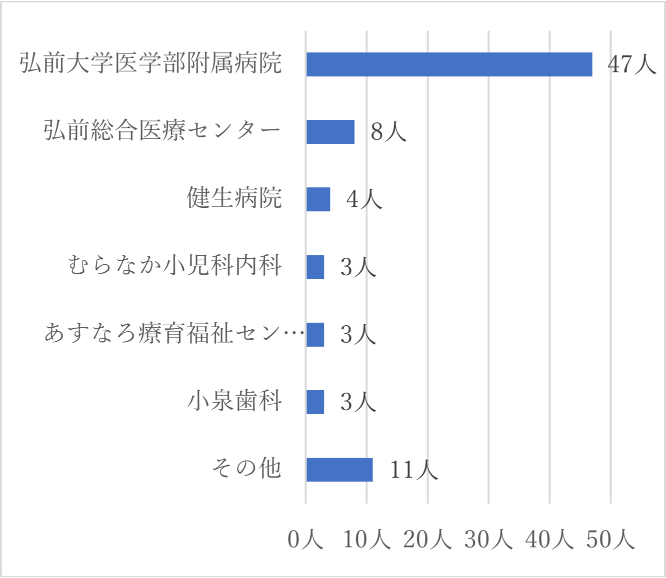
【通院箇所数】



・１箇所以上、他の医療機関へ通院している人数は 52 人。

・最大で４箇所の医療機関へ通院している患者も存在する。

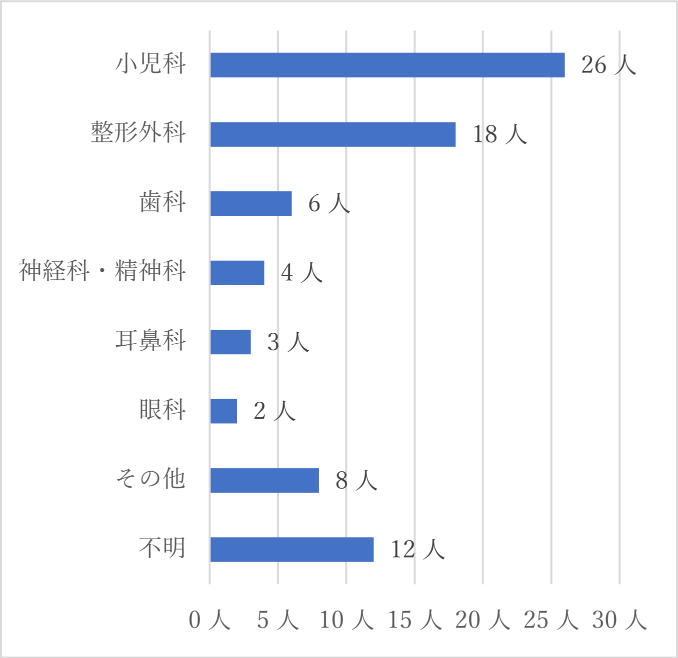
【通院先】



・１箇所以上他院に通院している 52 人について、通院先を延べ人数で換算した 79 人を母数とした。

・弘前大学医学部附属病院が 47 人（全体の 79.6%）と最も多く、続いて弘前総合医療センターが８人（同 10.1%）となる。

【通院先の診療科】



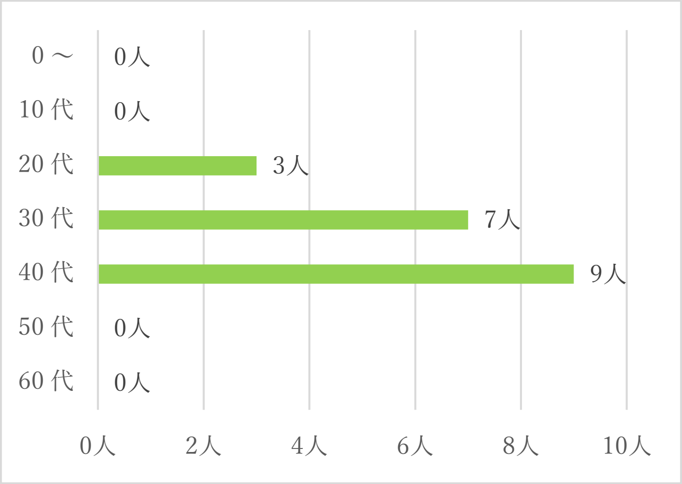
・母数は上記「通院先」の 79 人。

・小児科が 26 人（32.9%）、整形外科が 18 人（22.8%）と上位を占めている。

２　内科（施設入所支援利用者を抽出）（受診患者数 19 人）

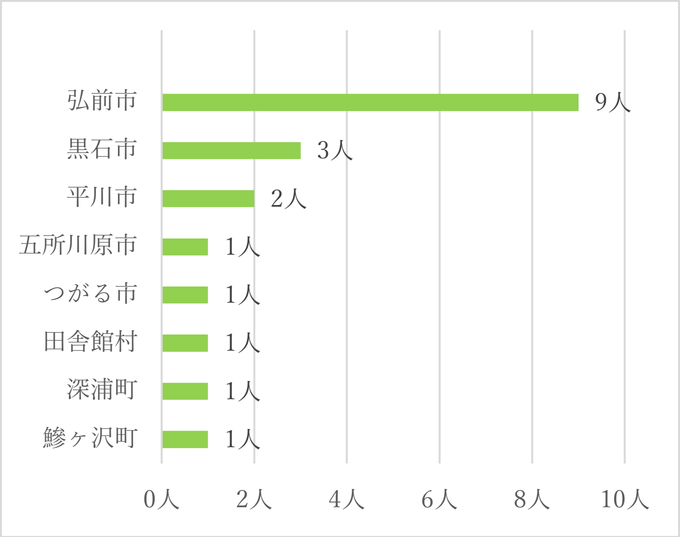
（１）患者の属性について

【年代別】



・19 人中、40 代が 9 人と最も多い。
・このほか 30 代 7 人、20 代 3 人であり、この 3 世代に利用者が集中している。
・性別は男性 10 人、女性 9 人。

【居住地別】

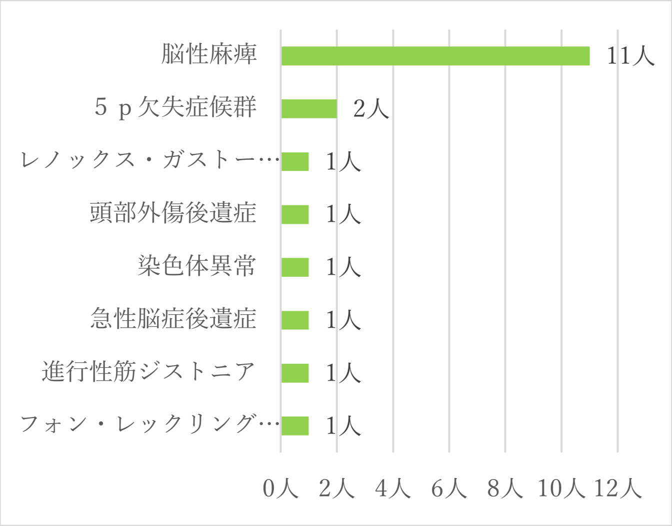


・弘前市が 9 人と多数を占めるが、それ以外も 10 人となり市外からの需要も一定程度存在する。

・全 19 人のうち、第二養護学校在籍者は 0 人。

（２）患者の病態について

【主たる病名】



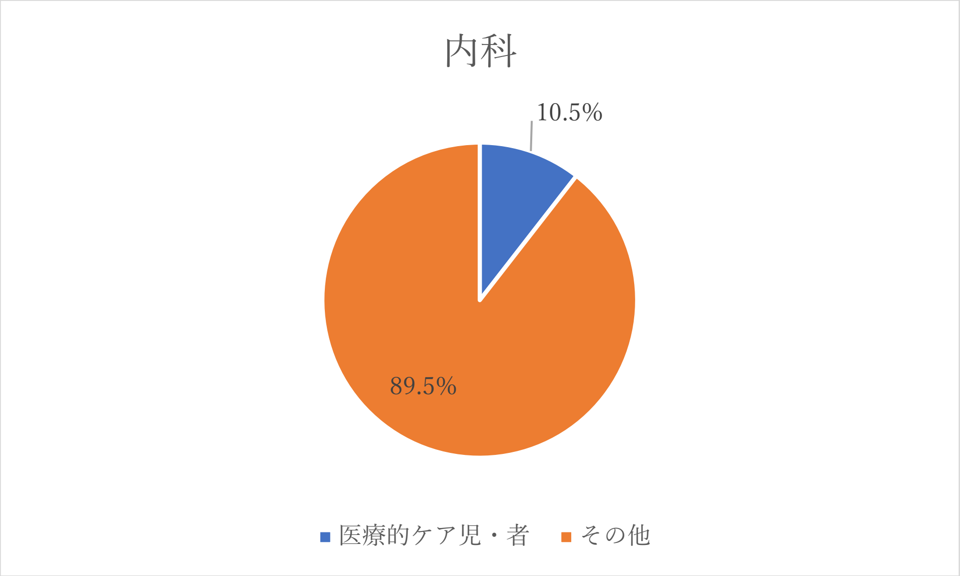
・脳性麻痺が 11 人（全体の約 57.9％）と最も多い。

【医療的ケア児・者の割合】

・全 19 人中、何らかの医療的ケアを要する者は 2 人。

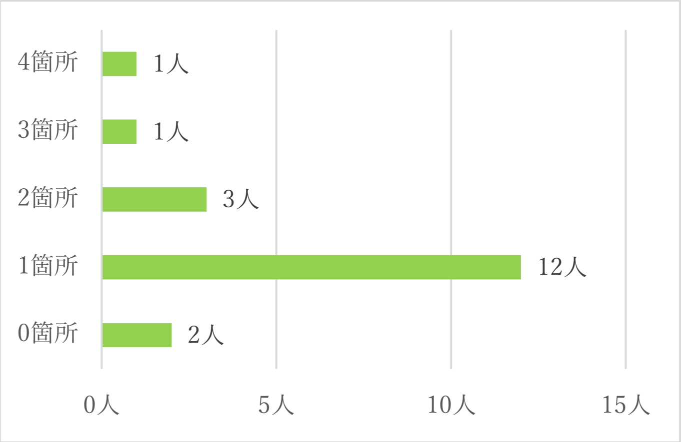
【発達障がい児・者（疑い含む）の割合】

・判断不可。



（3）患者の他の医療機関への通院について

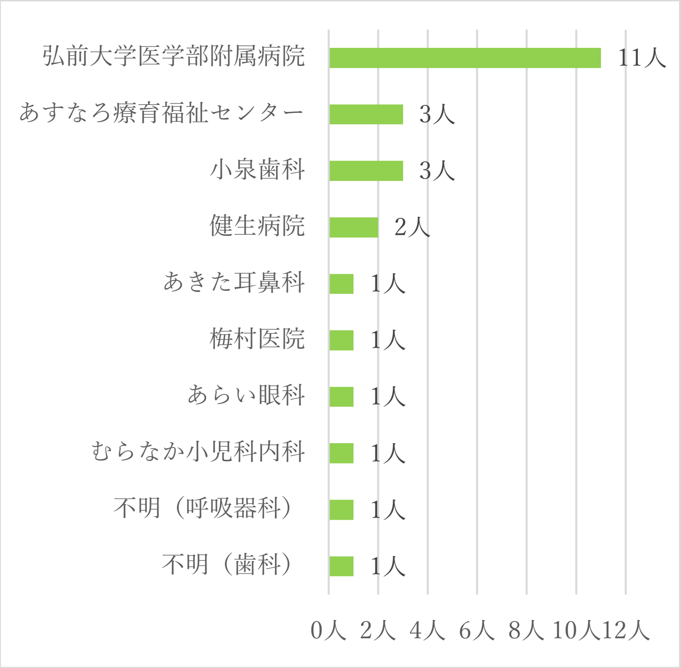
【通院箇所数】



・1 箇所以上、他の医療機関へ通院している人数は 17 人。

・最大で 4 箇所の医療機関へ通院している患者も存在する。

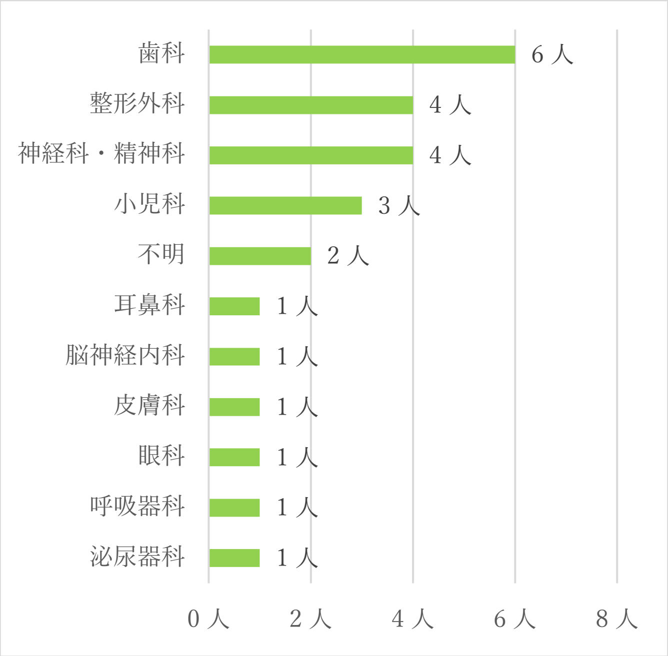
【通院先】



・1 箇所以上他院に通院している 17 人について、通院先を延べ人数で換算した 25 人を母数とした。

・弘前大学医学部附属病院が 11 人（全体の 44%）と最も多く、続いてあすなろ療育福祉センター及び小泉歯科が各 3 人（同 12%）となる。

【通院先の診療科】



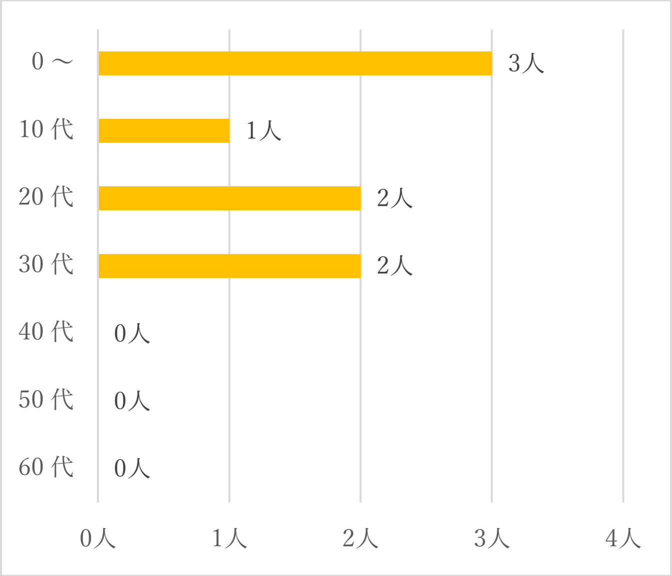
・母数は上記「通院先」の 25 人。

・歯科が 6 人（24%）、整形外科及び神経科・精神科が各 4 人（16%）と上位を占めている。

３　整形外科（受診患者数８人）

（１）患者の属性について

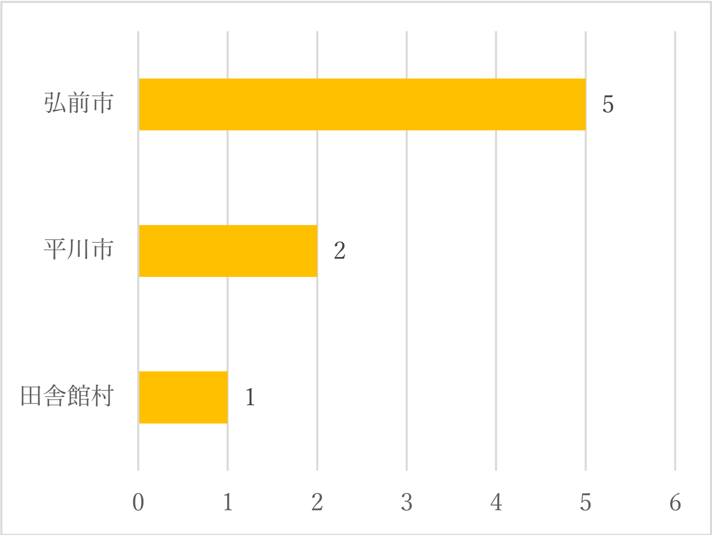
【年代別】



・8 人中、10 歳未満が 3 人と最も多い。40 代以上の受診はなし。

・性別は男性 4 人、女性 4 人。

【居住地別】

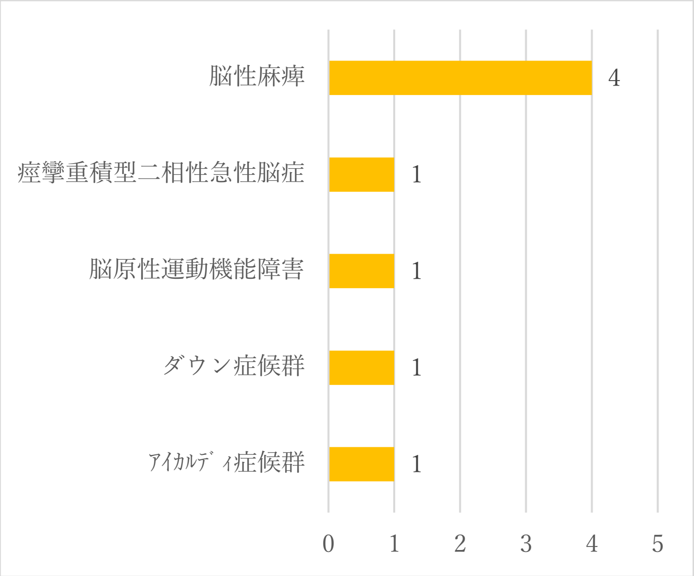


・弘前市が 5 人と多数。

・全 8 人のうち、第二養護学校在籍者は 3 人。

（２）患者の病態について

【主たる病名】



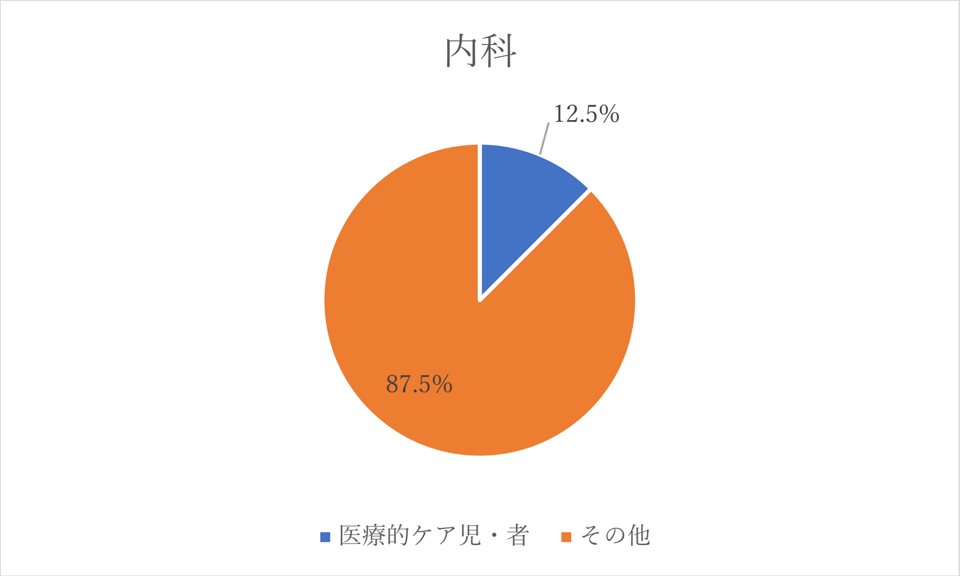
・脳性麻痺が 4 人（全体の 50%）と最も多い。

【医療的ケア児・者の割合】

・全８人中、何らかの医療的ケアを要する者は１人（全体の約 12.5%）。

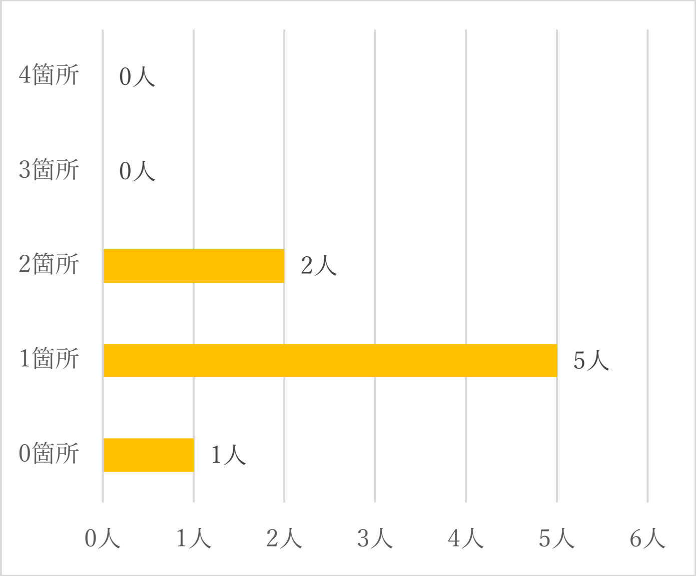
【発達障がい児・者（疑い含む）の割合】

・判断不可



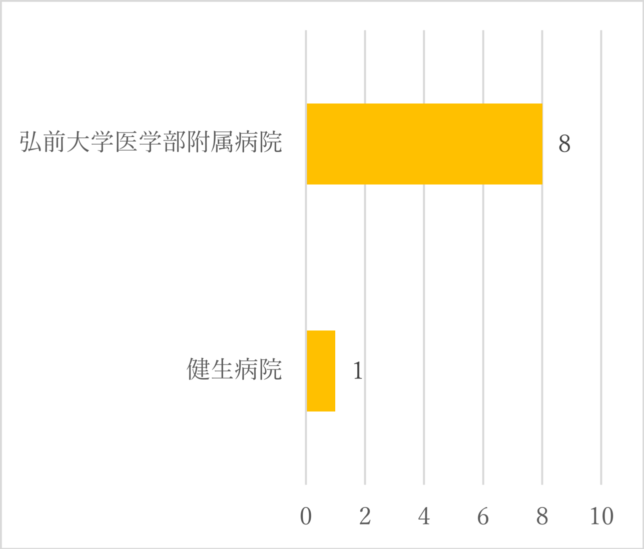
（3）患者の他の医療機関への通院について

【通院個所数】



・1 箇所以上、他の医療機関へ通院している人数は 7 人。

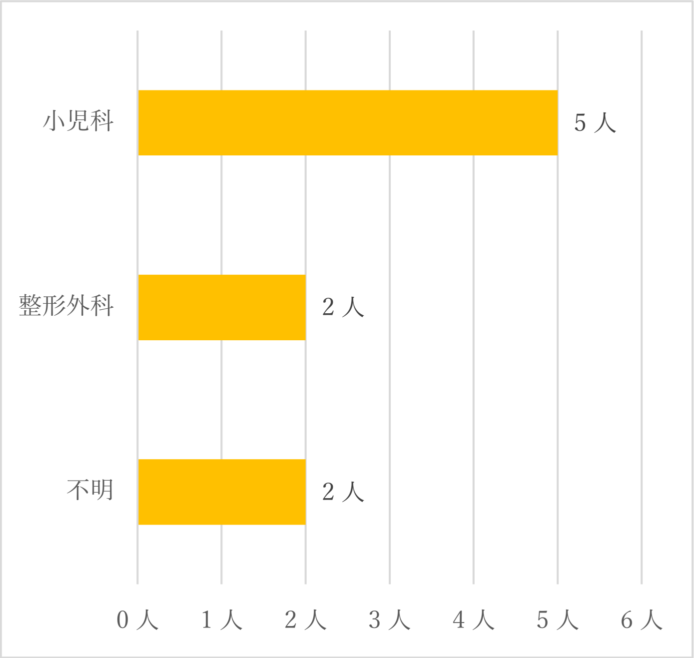
【通院先】



・ 1 箇所以上他院に通院している 7 人について、通院先を延べ人数で換算した 9 人を母数とした。

・弘前大学医学部附属病院が 8 人（全体の 88.9%）と最も多い。

【通院先の診療科】



・母数は上記「通院先」の 9 人。

・小児科と整形外科のみ。